

＝ 編集後記 ＝

早くから刊行が望まれていた白山藪古墳の報告書をやっと上梓することができた。多岐にわたる雑務のなかでの執筆・編集のためでもあったが、とにかく第5号につづいて本号の刊行がおびただしく遅れたことをお詫びしたい。結局、研究所と人類学科の拡充に貢献された小林知生先生のご退任直前の刊行となってしまった。思えば、本号を白山藪古墳調査報告の特輯とすることも先生のご盡力があってはじめて実現したことであり、編集者としては是非本号をご退任記念のひとつとして先生に捧げたい気持ち一杯である。

伊奈先生の遺稿は松村君の補遺・編集によつて、三河編の全部がすでに原稿用紙300枚にまとめられている。本号では紙面の関係でその10分の1も掲載することができなかった。残りの部分については2回ぐらいいに分けて本紀要の続号に、あるいは全く別の方法で是非活字化したいと考えている。 (伊藤)

昭和52年12月25日 印刷

昭和52年12月30日 発行

白山藪古墳発掘調査報告

(人類学研究所紀要 第6号)

発行者 小林 知 生

編集者 伊 藤 秋 男

発行所 南山大学人類学研究所
名古屋市昭和区山里町18

印刷所 西濃印刷株式会社
岐阜市七軒町15
